⑷　入札の無効　本公告に示した入札参加に必要な資格のない者のした入札及び入札の条件に違反した入札。
⑸　契約書作成の要否　要。
⑹　落札者の決定方法　本公告に示した特定役務を履行できると契約担当役が判断した者であって、独立行政法人労働者健康福祉機構会計細則第42条の規定に基づき作成された予定価格の制限の範囲内で契約担当役が入札説明書で指定する要件、技術等（以下「要件」という。）のうち必須とした項目の最低限の要求要件をすべて満たしている要件等を提案した入札者の中から、契約担当役が入札説明書で定める総合評価の方式をもって落札者を定める。

5　Summary
⑴　Contracting Entity : Kazuo Onishi The Obligating Officer, Director Administration Department, Japan Labour Health and Welfare Organization Kobe Rosai Hospital
⑵　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑶　Nature and quantity of the products to be purchased : Picture Archiving and Communication Systems 1 Set
⑷　Delivery date : By 30, November, 2012
⑸　Delivery place : Kobe Rosai Hospital
⑹　Qualification for participating in the tendering procedures : Suppliers eligible for participating in the proposed tender are those who shall :
①　not come under Article 70 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accounting, Furthermore, minors, person under Conservatorship or Person under Assistance that obtained the consent necessary for concluding a contract may be applicable under cases of special reasons within the said clause,
②　not come under Article 71 of the Cabinet Order concerning the Budget, Auditing and Accounting,
③　have Grade A or B or C or D in “sale of products” for participating in tenders by Ministry of Health Labour and Welfare (Single qualification for every ministry and agency) in Kinki Region
④　meet the qualification requirements which the Obligating Officer may specify,
⑺　Time-limit of tender : 5 : 00 PM 3, September, 2012
⑻　Contact point for the notice : Hironao Tanaka Procurement Section, Accounting Division, Kobe Rosai Hospital 4―1―23 Kagoike-dori Chuo-ku Kobe-shi Hyogo-ken 651―0053 Japan TEL 078―231―5901

## 入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。
平成24年7月9日
経理責任者　独立行政法人国立病院機構
西群馬病院長　斎藤　龍生
◎調達機関番号　597　◎所在地番号　10
**○第03003号（№03003）**
1　業務概要
⑴　品目分類番号　42
⑵　業務名　独立行政法人国立病院機構西群馬病院移転新築整備工事実施設計・工事監理業務委託
⑶　業務内容　一般病棟等（ＲＣ－７階建て約33,000㎡）の新築の実施設計・工事監理業務
その他入札説明書、実施設計業務委託仕様書、工事監理業務委託仕様書による。
⑷　履行期間
①　設計納入期限　契約締結の翌日から平成25年５月31日（※建築確認済証の交付を受けるまで）
②　工事監理期間　平成25年６月１日から平成27年３月31日（予定）（※工事竣工検査完了までの期間）
⑸　本業務は、技術提案を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の適用業務である。
⑹　納入場所　独立行政法人国立病院機構西群馬病院
2　競争参加資格
⑴　平成14年度以降（業務が完了したものに限る。）において、次の実績を有する者を配置すること。
①　設計業務の管理技術者（以下「管理技術者（設計）」という。）として配置する者は次の一の実績を、工事監理業務の管理技術者（以下「管理技術者（監理）」という。）については次の二の実績を有すること。なお、両者は同一の者であってもよい。
一　管理技術者（設計）については、新築又は増築で延床面積22,000㎡以上の病院の建物の実施設計について管理技術者または主任担当技術者として担当した実績（参加しようとする企業における実績に限る。）を２件以上有する者。
二　管理技術者（監理）については、新築又は増築で延床面積22,000㎡以上の病院の建物の工事監理について管理技術者又は担当技術者として担当した実績（参加しようとする企業における実績に限る。）を２件以上有する者。
②　設計業務の主任担当技術者［建築意匠、建築構造、電気、機械］（以下「主任担当技術者」という。）として配置する者は次の実績を有すること。新築又は増築で延床面積11,000㎡以上の病院の建物の実施設計について管理技術者又は主任担当技術者として担当した実績（現在所属する企業における実績かつ、同業種の実績に限る。）を１件以上有する者。
⑵　特別な理由がある場合を除き、契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者に該当しないこと。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、特別の理由がある場合に該当する。
⑶　次の各号のいずれかに該当すると認められる者で、その事実があった後一定期間経過していない者に該当しないこと。これを代理人、支配人その他の使用人として使用する者についても同様とする。なお、期間等については独立行政法人国立病院機構の理事長から発出した契約指名停止等措置要領（以下「指名停止措置要領」という。）に基づく指名停止期間等を適用する。
一　契約の履行に当たり、故意に設計、工事若しくは製造を粗雑にし、又は物件の品質若しくは数量に関して不正の行為をした者
二　公正な競争の執行を妨げた者、又は公正な価格を害し、若しくは不正な利益を得るための連合をした者
三　交渉権者が契約を結ぶこと又は契約者が履行することを妨げた者
四　監督又は検査の実施に当たり職員及び経理責任者が委託した者の職務の執行を妨げた者
五　正当な理由なく契約を締結しなかった者
六　前各号のいずれかに該当する事実があった後２年を経過しない者を契約の履行に当たり、代理人、支配人その他の使用人として使用した者
七　前各号に類する行為を行った者
⑷　⑶に該当する者を入札代理人として使用しない者
⑸　厚生労働省競争参加資格「建築関係コンサルタント」のＡ等級に格付けされ、関東甲信越ブロックの競争参加資格を有する者であること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをした者については、手続開始の決定後、関東甲信越ブロックにおける競争参加資格の再認定を受けていること。）
⑹　会社更生法に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てをした者（④の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
⑺　参加表明書の提出期限の日から開札のときまでの期間に独立行政法人国立病院機構の理事長又は経理責任者から指名停止を受けていないこと。
⑻　建築士法（昭和25年５月24日法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていること。
⑼　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、厚生労働省発注工事等から排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。
3　総合評価に関する事項
⑴　落札者の決定方法　入札参加者は、価格及び技術資料をもって入札をし、次の要件に該当するもののうち下記⑵総合評価の方法によって得られた数値（以下「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。
①　入札価格が契約細則第21条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内であること。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とすることがある。